

安全データシート（SDS）

作成日：2008年 5月12日

改訂日：2016年 6月28日

1. 製品及び会社情報

製品名 RAN E-70
会社名 株式会社ジイ・アンド・テイ商会
住所 〒231-0023 神奈川県横浜市中区山下町23番地
電話番号 045-681-3388
FAX番号 045-661-1670

2. 危険有害性の要約

GHS分類

該当しない

ラベル要素

絵表示又はシンボル：なし

注意喚起語：なし

危険有害性情報：なし

注意書き：なし

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別：混合物

化学名（又は一般名）：

成分名	含有量	CAS No.	官報公示整理番号 (化審法・安衛法)
水	90%以上	7732-18-5	—
その他	非公開	既存	既存

4. 応急措置

吸入した場合：空気の新鮮な場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪い状態が続く場合には医師の診察を受けて下さい。

皮膚に付着した場合：多量の水で洗い、水と石鹼で皮膚を洗浄して下さい。

目に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて用意に外せる場合には外して洗浄を続けること。その後も洗浄を続けること。

眼の刺激が持続する場合、医師の診断、手当を受けること。

飲込んだ場合：無理に吐かせないで、口の中をすすぐだけにして下さい。

気分が悪い状態が続く場合には医師の診察を受けて下さい。

5. 火災時の措置

消 火 剤：火災の危険性はない。周辺火災の場合にはすべての消火剤が使用可能。

使ってはならない消火剤：無し

消 火 方 法：周辺火災の場合、可能であれば容器を安全な場所に移す。容器を移動できない場合には、延焼のおそれのないように、水スプレーで周囲のタンク、建物等の冷却を行う。消火作業は風上から行い、必要に応じて適切な保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項：直ちに適切な距離を漏洩区域として隔離し、関係者以外の立ち入りを禁止する。作業者は適切な保護具を着用し、眼、皮膚への接触やガスの吸入を避ける。

環境に対する注意事項：土砂、土のう等で周囲への拡散を防止する。漏出物を直接河川や下水に流してはいけない。

回 収 、 中 和：少量の場合は乾燥土、砂等で吸収し、密閉できる空容器に回収する。多量の場合は盛土で囲って流出を防止し、安全な場所に導いて回収する。回収したものは、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託処理する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技 術 的 対 策：吸入の恐れがある場合には適切な保護具を着用して下さい。粘膜又は衣類に触れたり、目に入らないようにする。

局所排気・全体排気：揮発性が低いので排気の必要性は低いが、排気する場合には防爆タイプの局所排気装置を用いる。

安全取扱い注意事項：容器は手荒な扱いをせず、内容物の漏洩を防止する。

保 管

保 管 条 件：容器は密閉して、保管すること。

直射日光の当たらない、常温常湿下で保管して下さい。

容 器 包 装 材 料：樹脂製容器(ポリ容器等)

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策：できるだけ密閉された設備又は局所排気装置を使用すること。

保 護 具：呼吸器の保護具	保護マスク
手の保護具	保護手袋
目の保護具	保護眼鏡
皮膚及び身体の保護具	長靴、前掛け

9. 物理的及び化学的性質

外 観 等：透明液体
比 重：1.00±0.20 (20℃)
p H：7.0±0.5
引 火 点：データなし
溶 解 性：水に任意の割合で混合

10. 安定性及び反応性

安 定 性：通常の取扱い条件では安定である。
危険有害反応可能性：特になし
避 け る べ き 条 件：直射日光、高温、多湿な場所を避ける。
混 触 危 険 物 質：特になし

11. 有害性情報

データなし

12. 環境影響情報

データなし

13. 廃棄上の注意

残 余 廃 棄 物：関連法規ならびに地方自治体の基準に従って廃棄すること。都道府県知事等の許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合には、そこに委託して処理する。
汚染容器及び包装：容器は洗浄し、関連法規ならびに地方自治体の基準に従って廃棄する。

14. 輸送上の注意

国 連 番 号：非該当
陸上規制情報：非該当
海上規制情報：非該当
航空規制情報：非該当

15. 適用法令

該当法令無し

16. その他の情報

1. 本データシートは、標記の製品の一般的取扱いに関して、弊社が現時点で入手できる資料・情報・データ等を取りまとめたものであり、全ての資料を網羅しているわけではありませんので、その取扱いには十分注意して下さい。
2. 新たな情報を入手した場合には、本データシートを訂正又は追加する場合があります。
3. 標記の製品に、他製品を混合する場合及び特殊な条件下での使用に関しては、使用者において安全を確認して下さい。
4. 本データシートの数値は保証値ではありません。